

令和7年度 松山都市圏における渋滞緩和のための取組 事後アンケート

* 質問内容は以下の3つの視点で作成しております

- ご回答いただく方の基礎情報を把握するための設問
- 本取組の通勤に対する影響や継続意向に関する設問（参加いただいた方向け）
- 今後の施策展開に関するご意見を伺う設問

● 協力者の属性を把握

設問1 あなたのご職業を教えてください。

- 1 会社員 2 公務員 3 自営業 4 学生 5 主婦（主夫）
6 その他

● どのようなODの方の協力が多かったかを確認

設問2 あなたのご自宅と出勤先の住所を教えてください。（町丁目までで番地は不要です。）

- ご自宅 （ 例：松前町筒井）
出勤先 （ 例：松山市一番町）

● 参加率が高かった路線を確認

設問3 あなたが普段松山市中心部に向かう際に、主として利用する道路を教えてください。

- 1 国道11号
2 国道33号
3 国道56号
4 国道196号
5 国道437号
6 その他路線（ ）

● 参加の有無を確認

設問4 今回の社会実験に参加しましたか？

- 1 参加した
2 参加していない （設問7に移動）

●取組を知るきっかけとしても最も多い情報媒体を確認

設問5 今回の社会実験を知ったきっかけを教えてください。(複数回答可)

- 1 ニュース (テレビ)
- 2 ホームページ (国土交通省・自治体)
- 3 所属先からの案内
- 4 チラシ
- 5 路上案内 (路上看板、横断幕、道路情報板)
- 6 V I C S (カーナビ上で表示)
- 7 X (旧 twitter) (国土交通省松山河川国道事務所)
- 8 Instagram (松山市)
- 9 松山市公式 LINE
- 10 スマホアプリ (Yahoo・Google のスマホアプリ上の広告)
- 11 その他 (具体的に確認)

●取組参加の動機を確認

設問6 今回の社会実験について、参加に至った理由を教えてください。

※回答後、「設問9」に移動

- 1 渋滞を回避したかったから
- 2 所属先から指示があったから
- 3 朝の時間を有効に使いたかったから
- 4 その他 (具体的に確認)

●取組参加しなかった理由を確認

設問7 今回の社会実験について、参加に至らなかった理由を教えてください。

- | | |
|-----------------------------|-------|
| 1 取組の情報を知らなかったから | 設問8へ |
| 2 時差出勤をすることに対する効果が分からなかったから | 設問17へ |
| 3 リアルタイムの混雑状況が分からなかったから | 設問17へ |
| 4 生活リズムを変えたくないから | 設問17へ |
| 5 時差出勤が仕事の性質上難しいから | 設問17へ |
| 6 家族の送迎などがあるから | 設問17へ |
| 7 その他 (具体的に確認) | 設問17へ |

●情報を届けることの重要性の確認

設問8 「設問7」で「1 取組の情報を知らなかった」と回答された方にお聞きします。

もし今回の取組を知っていたら、参加いただけましたか。

- | | |
|-----------|-------|
| 1 参加した | 設問17へ |
| 2 参加しなかった | 設問17へ |

●統計データによる効果とリンクするか確認

設問9 参加された日をすべて教えてください。(覚えている範囲で)

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 1 10/27 (月) | 2 10/28 (火) | 3 10/29 (水) | 4 10/30 (木) |
| 5 10/31 (金) | 6 11/4 (火) | 7 11/5 (水) | 8 11/6 (木) |
| 9 11/7 (金) | | | |

●時差出勤以外の協力状況の確認

設問10 今回の社会実験では、どのように朝の出勤時間(通勤手段等)を変更しましたか。

- 1 時差出勤
- 2 経路の変更
- 3 手段の変更(バスや鉄道利用)
- 4 手段の変更(自転車)
- 5 手段の変更(バイク・原付)
- 6 テレワーク
- 7 その他(具体的に確認)

●通過時間の変化を確認

設問11 朝の通勤を変更したことで、社会実験の対象区間を通過する通勤時間はどの程度変化しましたか。

- 1 早くなった
- 2 ほとんど変わらなかった
- 3 遅くなった

●朝の通勤を変更に伴う間接的な影響(メリット)を確認

設問12 朝の通勤を変更したことで、どのようなメリットがありましたか(複数可)

- 1 混雑を回避することができた
- 2 安全性が向上した
- 3 運転ストレスが軽減した
- 4 自家用車の燃費がやや向上した
- 5 仕事の能率が向上した
- 6 朝の時間が充実した
- 7 退社時間が早まった
- 8 二酸化炭素削減による地球環境の保全ができた(SDGsに貢献できた)
- 9 特にメリットはなかった
- 10 その他(具体的に確認)

●朝の通勤を変更に伴う間接的な影響（デメリット）を確認

設問 13 朝の通勤を変更したことで、どのようなデメリットがありましたか（複数可）

- 1 いつもの混雑が悪化した
- 2 安全性が低下した
- 3 運転ストレスが増加した
- 4 自家用車の燃費がやや悪化した
- 5 仕事の能率が低下した
- 6 朝の時間の余裕が少なくなった
- 7 退社時間が遅くなった
- 8 二酸化炭素排出による地球環境の悪化を加速させてしまった
- 9 特にデメリットはなかった
- 10 その他（具体的に確認）

●今回の社会実験の満足度を確認

設問 14 今回の社会実験の満足度を教えてください。

- 1 大変満足
- 2 やや満足
- 3 どちらでもない
- 4 やや不満
- 5 不満

●継続意思（条件面も含む）を確認

設問 15 今後も今回のような通勤方法の変更を継続したいと思いますか

- 1 ぜひ続けていきたい
- 2 やや続けていきたい
- 3 やや続けたくない
- 4 続けたくない
- 5 分からない

●道路利用者が交通行動を変更（継続）するための方法等を検証

設問 16 今後も社会実験で実施した取組を継続していくためには、どのようなことが必要と考えますか。

- 1 実施日を限定する（毎週●曜日だけ、雨天時のみなど）
- 2 所属先からの指示
- 3 確認頻度が高いメディアへの広告強化（テレビCM、SNS等）
- 4 参加することによるメリットの明確化（時間短縮、事故抑制、燃費向上、公益等）
- 5 参加してくれた方に、インセンティブ（ノベルティやクーポン等）を与える
- 6 その他（具体的に確認）

●今後の参加者増加が見込める時期について確認

設問 17 今後も社会実験を継続するにあたり、ご参加いただきやすい開催時期を教えてください。

- 1 9月頃
- 2 10月頃
- 3 11月頃
- 4 12月頃
- 5 その他（具体的に確認）

●自家用車からの転換のための条件について確認

設問 18 今後の展開として、公共交通（鉄道やバス）や自転車など、渋滞緩和をするために交通手段を変更いただくには、どのような取組が必要だと思いますか。

※最も当てはまる番号を回答いただく

<公共交通（鉄道）>

	必要	やや必要	どちらでもない	やや不要	不要
1. 鉄道の運賃の改善	5	4	3	2	1
2. 鉄道の運賃の補助（クーポン等の配布）	5	4	3	2	1
3. 鉄道の運行頻度の改善	5	4	3	2	1
4. 所属先からの要請（公共交通利用の推奨）	5	4	3	2	1
5. 停駐輪場の整備の充実化	5	4	3	2	1

鉄道に交通手段を変更していただくために、上記以外に必要なと思う取組があれば教えてください。

（自由記述： ）

<公共交通（バス）>

	必要	やや必要	どちらでもない	やや不要	不要
1. バスの運賃の改善	5	4	3	2	1
2. バスの運賃の補助（クーポン等の配布）	5	4	3	2	1
3. バスの運行頻度の改善	5	4	3	2	1
4. バスを優先する通行システム（優先レーンや優先信号）	5	4	3	2	1
5. バスの路線網の改善	5	4	3	2	1
6. 所属先からの要請（公共交通利用の推奨）	5	4	3	2	1
7. 停駐輪場の整備の充実化	5	4	3	2	1

バスに交通手段を変更していただくために、上記以外に必要なと思う取組があれば教えてください。

（自由記述： ）

<自転車>

	必要	やや必要	どちらでもない	やや不要	不要
1. 駐輪場の設置	5	4	3	2	1
2. 目的地付近での無料駐車場の整備(市内中心部等)	5	4	3	2	1
3. 自転車通行空間の確保（安全な通行空間の整備・紹介）	5	4	3	2	1
4. 自転車利用による補助（クーポン等の配布）	5	4	3	2	1
5. 所属先からの要請（自転車利用の推奨）	5	4	3	2	1

自転車に交通手段を変更していただくために、上記以外に必要なと思う取組があれば教えてください。

（自由記述： ）

●次の展開の参考として把握

設問 19 今回の社会実験を通して、今後実施するための課題があれば教えてください。

（自由記述： ）